

料金受取人払郵便
 大津中央郵便局
 承 認
81

差出有効期限
 令和4年5月20日から
 令和6年5月19日まで
 切手不要

郵便はがき

5200044

大津市京町3丁目3-22
 グランデール大津 501 号室
 佐口よしえと
 暮らしを考える会 行

「みなさまの願う滋賀・大津について」や「お困りごと」などをお聞かせください。

- ご協力いただける項目に✓印をお願いいたします。
- 自宅やお店、会社の壁にポスターを貼ることができます。
 - 近所や知人に、佐口よしえのチラシを配ることができます。
 - 集まりの場に、佐口よしえを呼ぶことができます。
 - ボランティアとして事務所の手伝いができます。
 - 応援カンパに協力することができます。
 - その他 ()

佐口よしえと
 暮らしを考える会

ご入会のお願い

みなさまとともに歩んでまいります。



私たちも
 ともに
 がんばります!



滋賀県知事
 三日月 大造

立憲民主党代表
 泉 健太



大津市議会議員
 草川 肇

参議院議員
 嘉田 由紀子

連合滋賀 会長
 白木 宏司

くらしを考える会 会長 竺文彦さん
 立憲民主党公認 社会民主党推薦
 国民民主党滋賀県連推薦 連合滋賀推薦



佐口よしえと暮らしを考える会事務所
 〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-3-22-501 Fax 077-524-9100
 お問い合わせ等 Tel. 077-527-5505
<https://linktr.ee/saguchi>



市民が主役
 あなたの声を
 届けます
 多様なくらしと
 未来への責任



滋賀県議会議員

佐口よしえ

討議資料

視点はくらし、対話と共感。

佐口よしえ

Yoshie Saguchi



Profile

◆1973年7月10日生 大阪市出身
 結婚を機に大津市在住し、
 夫と3人の子ども、温かいご近所様に恵まれ
 町中で8羽のニワトリと暮らしています。

- 略歴
- ・大阪府立大手前高校 卒業
 - ・関西大学法学部法律学科 卒業
 - ・法律事務所事務員兼秘書 大阪3年・大津12年
 - ・大津行政書士事務所を開設(2015年～)
 - ・滋賀県議会議員(2019年～)

議会活動
 2021年度 教育改革・ICT推進対策特別委員会 副委員長
 2022年度 厚生・産業常任委員会 副委員長 等
 議会質問: 子ども・女性・中小企業・
 農業・文化・気候危機・財源等、幅広く質問
 登壇映像はこちらから▶



政党
 立憲民主党 滋賀県総支部連合会
 副代表 兼 ジェンダー平等推進委員長
 地域政党チームしが

会派
 チームしが県議団

その他の所属団体等
 滋賀県行政書士会・打出中学校 PTA 顧問
 大津商工会議所・倫理法人会
 異業種交流会ネクストワン・栗東創業塾1期生
 大津市女性起業家の経営スクール1期生・
 大津ビジコン同窓会・メンサ(JAPAN MENSA 会員)

保有資格等
 行政書士・2級FP技能士・1級終活カウンセラー・
 准認定ファンドレイザー・心理学検定1級 他

メディア・セミナー
 読売新聞折込毎月4万部発行の読売新聞折込
 Shiga-Yomiの元終活コラムニスト。約30ヶ月連載。
 終活コラムニスト
 元FMおおつ『ランチタイムおおつ』のパーソナリティー
 滋賀県行政書士会大津支部、
 不動産業・葬儀業・寺院等で終活講演

趣味・好きな食べ物・飲み物等
 学ぶこと、時代行列参加、天津飯、おそば、紅茶

視点は暮らし、対話と共感、女性
女性の声で、政治を変えます。

生活者の視点にたち、できるだけ多くの人と対話し、共感し合うこと。私の一步はいつでもここからスタートします!

対話と共感を大切にします!

女性・生活者の視点で行動します!

現場主義で問題解決を図ります!

佐口よしえの7つの視点

多様な人(だれも)が、つながり・生きがいを持てる社会に

1.ひと・くらしの視点



孤独・孤立を防ぎ、独立・自立を応援

<子ども・若者>

- 子どもが子どもらしくいられる安心の場づくり
- 子ども・若者の貧困をなくす、子ども医療費無償化
- 18歳を超えても!若者ケアラーなど、若者支援・多様な学び
- 障がい者差別のない共生社会づくり。多様な学びを支援
- 障がい・発達障がいの理解増進、親亡き後を支える
- 教員の働く環境を整える
- 子どもの権利(条約)を重視した条例・政策づくり

<ジェンダー平等>

- 男性も女性もLGBTQも自分らしく生きられる社会へ
- 「男女共同」ではなく「ジェンダー平等」参画へ
- SOGI(性的指向・性自認)による差別や偏見から生まれる課題を解消する
- 選択的夫婦別姓、同性婚・パートナーシップ制度

<高齢者>

- 希望する場所で安心して最期まで明るく生きられる仕組み・地域づくり
- 在宅医療・看護・介護、法務など多職種連携
- 健康寿命をのばす。高齢者の活躍を応援
- リカレント教育・生涯学習・終活(ACP)等の推進

<文化・芸術>

- 新琵琶湖文化館および地域に点在する民俗なども含む文化財の保護・継承

- 滋賀県立美術館を県民のリビングルームに。美術館が持つ多様な価値の周知。生(き)の芸術、アールブリュットの推進。



2.働く視点

働くことを軸とした安心社会の実現

- 同一価値労働同一賃金
- 生活と仕事が調和した働きがいのある職場づくりの推進
- 多様な働き方(リモートワーク・ワーケーション・起業・副業等)の推進
- 男性育休の取得「率」ではなく取得「日数」までアップしやすい体制づくり



3.経済の視点

中小企業を支える・産業創出

- 地域経済と雇用の要、中小企業・小規模事業者を支える
- 採用・脱炭素経営・DX・事業承継等のリスクをチャンスに。
- 滋賀らしい観光(シガリズム)・琵琶湖一周サイクリング(ピワイチ)の推進
- 滋賀の農林畜水産業の振興
- データサイエンスの知の集積を活かした新産業の創出



4.環境・琵琶湖の視点

気候危機・琵琶湖の保全再生

- 琵琶湖(世界で約20しかない古代湖)の自然・生物多様性をまもる
- オーガニックなど環境にこだわった農業の推進、種子・水をまもる
- 感染症を防ぐカギ「人・動物・環境の健康(ワンヘルス)」の推進
- 気候危機対策・CO2 ネットゼロ(脱炭素)
- ゼロエネルギー建築など省エネ・創エネ推進
- 原発に依存しない再生可能エネルギーを基本とする分散型エネルギー社会の構築



5.政策・制度の視点

政策効果の最大化を図る

- 「支援者支援」。複雑高度化する問題の解決に向け、支援する側を支援する。専門家活用・ネットワークづくり・地域づくり
- EBPM(データや科学にもとづいた政策形成)
- アウトカム・インパクト評価といった成果をはかる指標・手法の導入



6.財政の視点

寄付で思いをつなぐ

- ふるさと納税(企業版含む)、遺贈寄付、クラウドファンディング等、ファンドレイジングによる財源確保策の提案。



7.憲法

憲法は「国家権力を」しぼり、国民をまもるもの。

- 国民主権・平和主義・基本的人権の保障を重視。
- 住民自治・団体自治、生活保護等にかかわる生存権など、地方でも重要性を増す憲法について、国民的な議論を行い、主権者である皆さまが自分たちで決めていける場づくりを。



チームしが県議団としての主な活動実績

- 滋賀県が締結する契約に関する条例(公契約条例)の制定
- 子ども医療費助成の拡充の検討開始
- 高等専門学校(高専)の新設
- 県営住宅の入居要件の緩和
- 殺処分ゼロに向けた動物愛護活動の促進
- 気候変動対策、脱炭素社会に向けた取組み(条例の制定)

佐口よしえとくらしを考える会

入会申込書

私は後援会の趣旨に賛同して入会します

■ご入会者

ふりがな		
お名前	(歳)	
ご住所	〒	
電話		
E-mail		

■ご家族ご入会者

続柄	お名前(ふりがな)	男	女

■ご親族やご友人・知人をご紹介します。

(ご紹介いただいた方に対して当後援会よりご連絡させていただきますので、事前にその旨をお伝えください)

ふりがな	電話
お名前	
ご住所	〒
ふりがな	電話
お名前	
ご住所	〒

【個人情報の取り扱いについて】この入会申込書にご記入いただいた個人情報は、本会の規約に定める政治活動目的の範囲内でのみ利用します。それ以外の第三者への譲渡・漏洩は一切ございません。

こちらからもご入会のお申込み・ご紹介いただけます▶



【個人情報の取り扱いについて】ご提供いただいた個人情報は、後援会活動以外には使用いたしません。ご紹介によりご加入いただいた方につきましては、ご本人の同意を得たものとさせていただきます。

佐口よしえとくらしを考える会規約(抜粋)

- 第1条(名称・所在地) 本会は、佐口よしえとくらしを考える会と称する。
- 第2条(目的) 本会は佐口よしえ氏の政治活動を後援することにより、滋賀県政の発展と県民の生活の向上を図ることを目的とする。
- 第3条(事業) 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
(1)講演会、座談会等の開催
(2)会報等の発行及び配布
(3)関係諸団体との連携
(4)その他本会の目的達成のために必要な事業